

## アクティオの安全対策システム 新システム「フォーエスバックホー」

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタル業の株式会社アクティオ(本社：東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO：小沼直人、以下アクティオ)は、建設現場において人命を守るための新システム「フォーエスバックホー」を開発し、2020年2月12日(水)から本格展開をしていきます。



建設業の労働災害での死亡者数はここ数年減少傾向でしたが、2017年は増加に転じるなど、まだまだ事故は絶えません。また、重機の種類別事故発生率の割合では、バックホーと作業員の接触事故が約60%と最も多く、建設業界での大きな課題になっていました。

今回の「フォーエスバックホー」は、「SAFETY」・「STOP」・「SIGNAL」・「SENSOR」をキーワードに2段階の検知が可能な安全対策用の新システムです。バックホーと接触する可能性の低い、少し離れたエリア（外側エリア）では、作業員が身に着けたタグで警報と振動で知らせ、同時にオペレーターには警報と積層灯で通知します。さらに、バックホーと接触する可能性の高い近いエリア（内側エリア）では、作業員がエリア内に立ち入ると、重機が停止する仕組みです。

作業員の安全を最大限に考えた新システム「フォーエスバックホー」が登場します。

## ■「フォーエスバックホー」特徴

1. タグを身に着けた作業員が外側エリアに入るとタグの警報と振動で作業員本人に知らせます。
2. 同時にオペレーターへ警報と積層灯で※1 作業員が外側エリアに入った事を知らせます。
3. 作業員が内側エリアに入ると重機が停止します（停止時は警報が鳴りっぱなしになります）。停止させず警報への変更も可能です。
4. 作業員が内側エリアから出ておすぐにバックホーは作動せずに 5 秒間停止したままになります。
5. 装置がそれぞれの周波数を持っているため近くで動く重機への誤信はありません。

※1:積層灯とは、光と音などで人に情報を伝える機器



[検知器本体]



[積層灯]  
(運転席内側)



[積層灯]  
(運転席外側)



【タグ（着衣用）】警報・振動

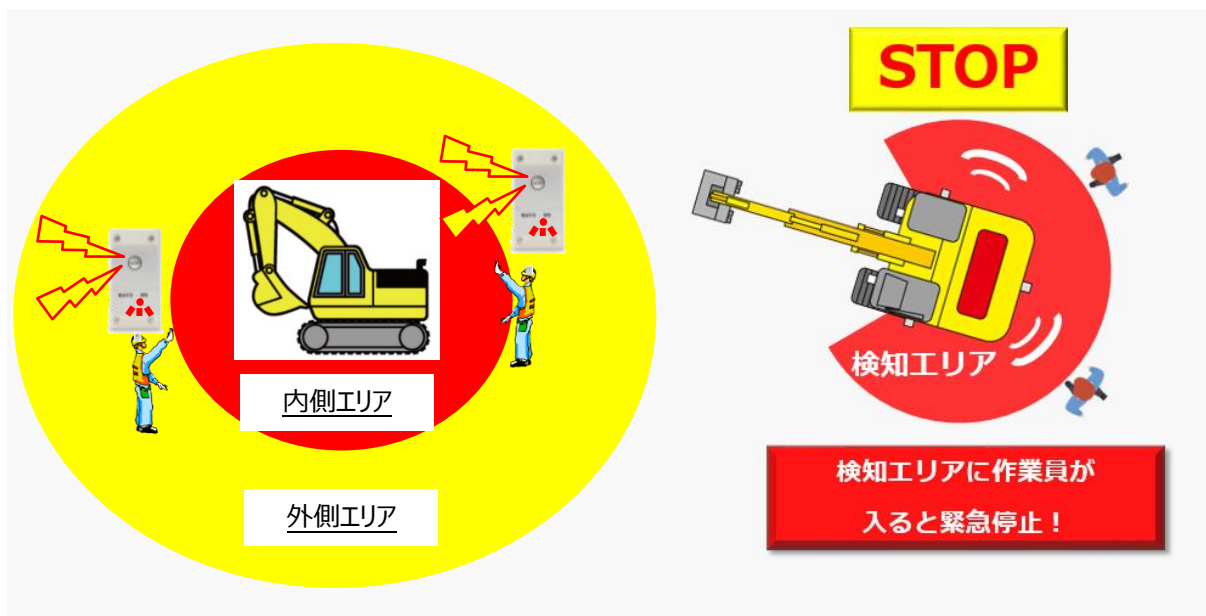


【タグ（ヘルメット用）】警報



【タグ（車両用）】警報

## ■「フォーエスバックホー」イメージ



## ■「フォーエスバックホー」検知器本体の仕様

検知方式 : 磁界式  
設定範囲外側 : 3m 4m 6m 8m 10m 12mの 6 段階  
設定範囲内側 : 外側設定に対し 1/3、1/2、2/3、3/3の 4 段階  
保護等級 : IP65相当  
電 源 : DC12 24V  
電波周波数 : 315MHz (受信)  
磁界送信周波数 : 125KHz (屋外使用可能)

※本装置は安全補助装置です。100%事故を防ぐものではありません。使用にあたっては従来通りの安全注意事項を必ずお守り下さい。  
※機械の周囲環境により検知距離が不安定になる場合があります。

アクティオは今後も建設業界のさまざまな課題を解決する製品やサービスを提供していきます。

## ■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機

械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】[http:// www.aktio.co.jp/](http://www.aktio.co.jp/)

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

## ■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 道路機械事業部 担当：今関、安田

TEL : 03-6666-2262